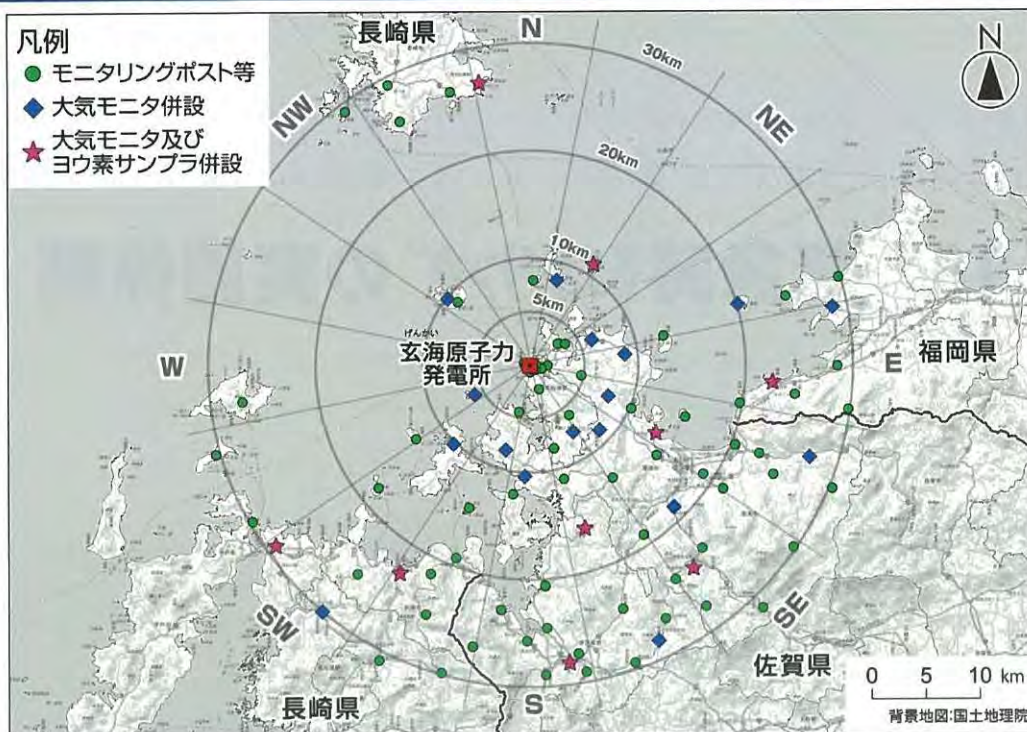


- 玄海原子力発電所周辺の佐賀県、長崎県及び福岡県の8市町(佐賀県3市町、長崎県4市、福岡県1市)に、人口分布等を考慮して緊急時モニタリング地点89地点(佐賀県58地点、長崎県22地点、福岡県9地点)を設定し、このうちUPZ圏内78局及びPAZ圏内8局(佐賀県8局)で防護措置の実施判断に係る連続測定を実施。
- この他、国の測定局においても空間放射線量率を測定。



131

佐賀県における環境放射線モニタリング体制

- モニタリングポスト(水準局を除く)
 - ・モニタリングポスト(26局)で、佐賀県域の放射線量等を測定
 - ※電源等の喪失が発生しても測定や伝送が中断しないよう、非常用電源や通信回線の強化を実施
 - ・電子線量計(35台: 予備機3台を含む)で、放射線量を測定
 - ・万一、モニタリングポストが使えなくなった場合に備えるとともに、可搬型モニタリングポスト(9台)を整備
- モニタリングカー等
 - ・放射線量、放射性物質濃度を測定する測定装置や機材を搭載したモニタリングカー等を配備
- 大気モニタ(18台)・ヨウ素サンプラ(5台)
 - ・大気中放射性物質濃度を測定するための機器を整備



モニタリングポスト
(非常用発電機装備)



可搬型モニタリングポスト



電子線量計



モニタリングカー



大気モニタ



ヨウ素サンプラ

132

長崎県における環境放射線モニタリング体制

- モニタリングポスト(水準局を除く)
 - ・モニタリングポスト(7局)で、発電所周辺地域の放射線量を測定
 - ※電源等の喪失が発生しても測定や伝送が中断しないよう、非常用電源や通信回線の強化を実施
 - ・電子線量計(15台)で、放射線量を測定
 - ・万一、モニタリングポストが使えなくなった場合に備えるとともに、可搬型モニタリングポスト(2台)を整備
- 大気モニタ(5台)・ヨウ素サンプラ(3台)
 - ・大気中放射性物質濃度を測定するための機器を整備



モニタリングポスト (鷹島)



モニタリングポスト (壱岐)



モニタリングポスト (江迎)



可搬型モニタリングポスト



電子線量計



大気モニタ



ヨウ素サンプラ

133

福岡県における環境放射線モニタリング体制

- モニタリングポスト(水準局を除く)
 - ・モニタリングポスト(2局)で発電所周辺地域の放射線量を測定
 - ※電源等の喪失が発生しても測定や伝送が中断しないよう、非常用電源や通信回線の強化を実施
 - ・電子線量計(7台)で、放射線量を測定
- モニタリングカー等
 - ・放射線量、放射性物質濃度を測定する測定装置や機材を搭載したモニタリングカー等を配備
- 大気モニタ(3台)・ヨウ素サンプラ(1台)
 - ・大気中放射性物質濃度を測定するための機器を整備



モニタリングポスト



モニタリングポスト



電子線量計



大気モニタ



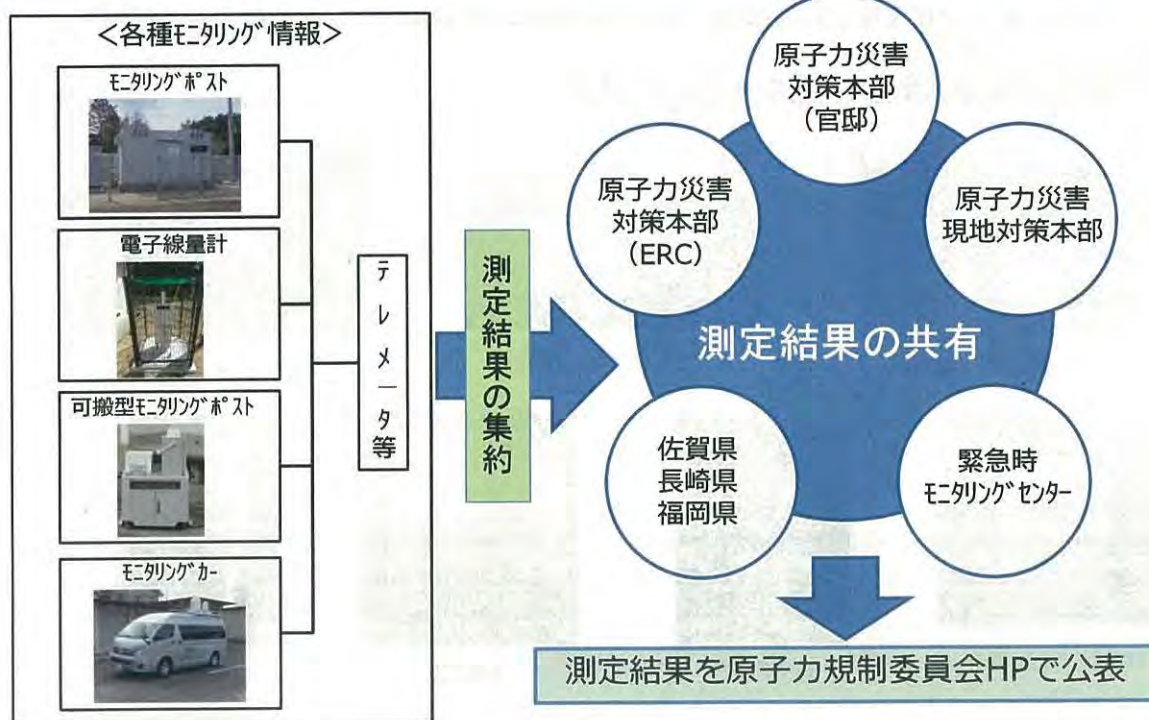
ヨウ素サンプラ



モニタリングカー

134

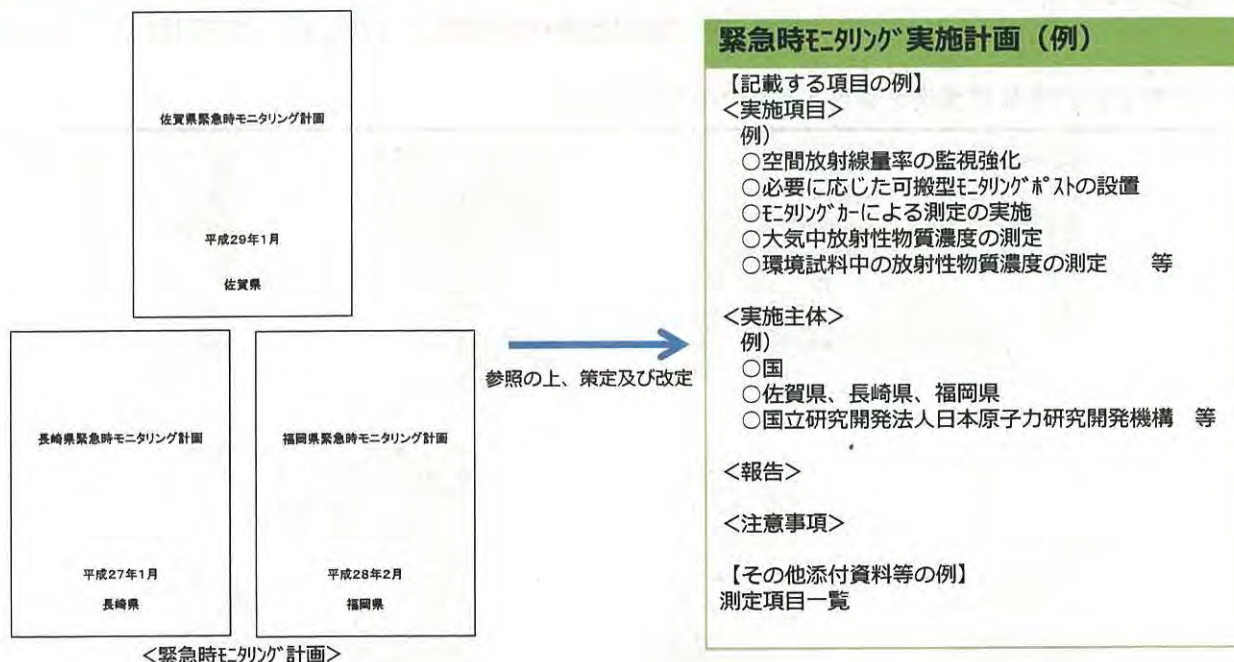
- 緊急時モニタリングの結果は、緊急時放射線モニタリング情報共有・公表システムにより集約、緊急時モニタリングセンター等の関係機関と共有し、防護措置の実施判断に係る検討に活用するとともに、ホームページにより公表。



135

緊急時モニタリング 実施計画

- 佐賀県、長崎県、福岡県では、緊急時モニタリング計画を策定している。
- 国は、施設敷地緊急事態に至った際に、緊急時モニタリング計画を参照して緊急時モニタリング実施計画を定める。同実施計画は、事態の進展に応じて、随時改定を行う。



緊急時モニタリング実施計画(例)

【記載する項目の例】

<実施項目>

例)

- 空間放射線量率の監視強化
- 必要に応じた可搬型モニタリングポストの設置
- モニタリングカーによる測定の実施
- 大気中放射性物質濃度の測定
- 環境試料中の放射性物質濃度の測定 等

<実施主体>

例)

- 国
- 佐賀県、長崎県、福岡県
- 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 等

<報告>

<注意事項>

【その他添付資料等の例】

測定項目一覧

136